



ステンレス薄板(フェライト系・マルテンサイト系)
Stainless Steel Sheet(Ferritic・Martensitic)



算定単位

1t

算定対象段階

最終財 中間財

製造段階（原材料調達、原材料の輸送、製品の製造）

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：山口製鉄所、東日本製鉄所

主な規格：JIS（日本産業規格）、ASTM、ASME

日本製鉄規格 ※詳細は⑧備考に記載

形状：鋼帯、鋼板

主な板厚（単位mm、t =板厚） t =0.1~9.0

登録番号	JR-BO-24010E-B
適用PCR番号	PA-187000-BO-03
PCR名	ステンレス製品（中間財）【第3版】
公開日	2025年3月19日
検証合格日	2025年3月10日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV-BO-24010
検証有効期間	2030年3月9日

PCRレビューの実施	
認定日等	2023年2月4日
委員長	山岸 健
	一般社団法人サステナブル経営推進機構

第三者検証者*

外部検証員 南山 賢悟

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

内部 外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

日本製鉄株式会社 ステンレス技術部 ステンレス管理室

<https://www.nipponsteel.com/>

登録番号：JR-BO-24010E-B

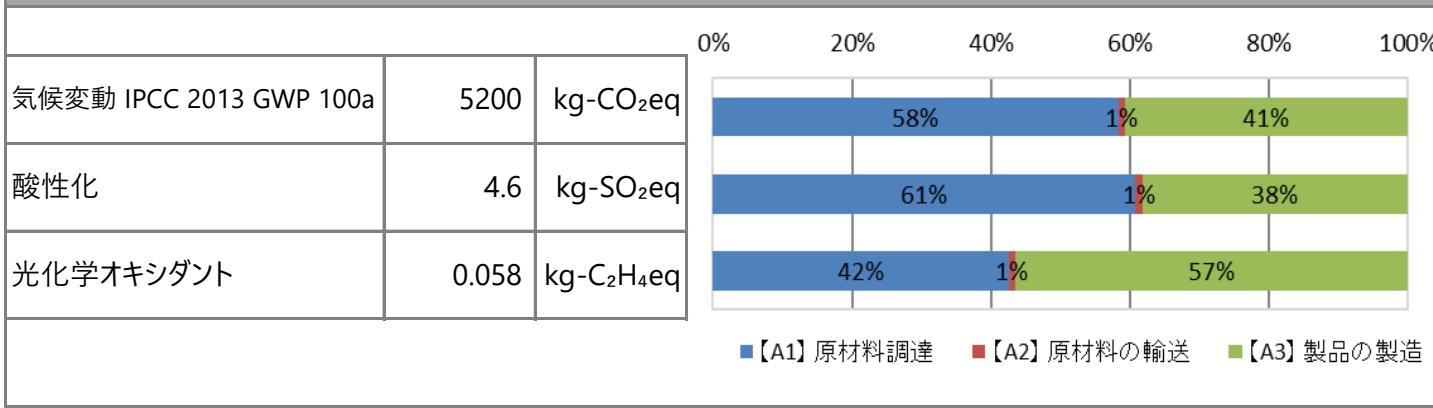


SuMPO EPD タイプIII環境宣言 (EPD)

登録番号： JR-BO-24010E-B

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
<https://ecoleaf-label.jp>

①ライフサイクル影響評価結果



内訳	項目	単位	合計	【A1】原材料調達	【A2】原材料の輸送	【A3】製品の製造		
	気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO ₂ eq	5.2E+03	3.1E+03	4.2E+01	2.1E+03		
	オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	5.3E-05	2.2E-06	2.9E-10	5.1E-05		
	酸性化	kg-SO ₂ eq	4.6E+00	2.8E+00	5.6E-02	1.8E+00		
	光化学オキシダント	kg-C ₂ H ₄ eq	5.8E-02	2.5E-02	5.3E-04	3.3E-02		
	富栄養化	kg-PO ₄ ³⁻ -eq	3.1E-01	2.5E-05	2.6E-13	3.1E-01		

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目		単位
非再生可能資源	7.5E+02	kg
非再生可能エネルギー	6.7E+04	MJ
再生可能資源	1.4E+03	kg
再生可能エネルギー	1.4E+03	MJ
淡水の消費	1.5E+01	m ³

③材料及び物質に関する構成成分

材料・物質（使用部分）		単位
炭素 [C]	≤0.5	%
ケイ素 [Si]	≤3.0	%
マンガン [Mn]	≤2.0	%
リン [P]	≤0.15	%
硫黄 [S]	≤0.03	%
ニッケル [Ni]	≤2.5	%
クロム [Cr]	≤31	%
モリブデン [Mo]	≤4.0	%
銅 [Cu]	≤2.0	%
ニオブ [Nb]	≤1.0	%
チタン [Ti]	≤1.0	%
アルミニウム [Al]	≤6.0	%
スズ [Sn]	≤1.0	%
窒素 [N]	≤0.1	%
鉄 [Fe]	≥65	%

④廃棄物関連情報

項目		単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	4.1E+00	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

- 1)原料の輸送シナリオはPCRに従った。工場間輸送は海上輸送距離を地図ソフトで計測して用いた。
- 2)本シート上、③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は対象となる鋼材規格規定の各上限値のうち、最大のものを示す。鉄の成分は、他の構成成分の比率で調整される。
- 3)一次データは、2022年度の実績値を使用した。電力原単位は「電力、一般電気事業者10社平均、2014年度」を使用した。
- 4)九州製鉄所鉄源を使用している。

⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で製造している。

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等

マンガン	7439-96-5	労働安全衛生法施行令
銅	7440-50-8	労働安全衛生法施行令
クロム	7440-47-3	労働安全衛生法施行令
ニッケル	7440-02-0	労働安全衛生法施行令

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。

⑧備考

○JIS規格：JIS G 4304（熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯）、JIS G 4305（冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯）

○ASTM A240/A240M (Standard Specification for Chromium and Chromium-Nickel Stainless Steel Plate, Sheet, and Strip for Pressure Vessels and for General Applications)

○ASME BPVC. II .A SA-240/SA-240M (Standard Specification for Chromium and Chromium-Nickel Stainless Steel Plate, Sheet, and Strip for Pressure Vessels and for General Applications)

○日本製鉄規格：冷延ステンレス薄板編、熱延ステンレス薄板編

・2025年4月 社名変更に伴い製造サイト、主な規格を修正した。

・2025年11月 問い合わせ先、記載見直し。

●データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。

●比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。

(参照先URL：<https://ecoleaf-label.jp/regulation/>)

登録番号：JR-BO-24010E-B